

臨床整形外科 第10巻 総目次

1975 年 (第 1 号～第 12 号)

〔巻頭言〕

第48回日本整形外科学会を開催するに当つて……………諸富 武文… 7(1)

〔視座〕

大腿骨頸部内側骨折後におこる骨頭の変化……………伊藤 鉄夫… 9(1)
協 力……………児玉 俊夫… 113(2)
医療不信のときに思う……………佐藤 孝三… 209(3)
畳の功罪……………鈴木 良平… 293(4)
骨吸収と骨血行……………青池 勇雄… 375(5)
義肢装具に関する諸問題……………池田 亀夫… 471(6)
組織血行への関心……………田島 達也… 553(7)
圧迫性脊髄麻痺に対する前方除圧の効果……………岩原 寅猪… 645(8)
常識の吟味……………津山 直一… 749(9)
骨関節結核の回顧ことに関節機能の回復……………片山 良亮… 853(10)
SICOT-78 日本開催決定す ……天児 民和… 949(11)
膝蓋骨への雑想……………青池 勇雄… 1063(12)

〔論 述〕

膝関節門板型メニスクスについて……………小林 晶・上崎 典雄・光安元夫… 10(1)
関節軟骨の微細構築とその変性…井上 一… 25(1)
骨・軟部腫瘍に対する Cryosurgery の応用
一特に病理組織学的検討と適応について—
保高 英二・高田 典彦・曾原 道和
館崎慎一郎…………… 34(1)
手指 PIP 関節掌側脱臼について
一特に徒手整復不能例を中心として—
井上 博・田中 繁徳・福島 賢人
宮城 恒夫…………… 114(2)
骨肉腫の肺転移の研究 (第 2 報)
一肺転移が予後にあたえる影

響について—

石井 清一・佐々木鉄人・薄井 正道
姥山 勇二・後藤 守・山脇 慎也
近沢 良…………… 121(2)
関節疾患と Tryptophan 代謝
猪狩 忠・土沢 正雄・鳥羽 義紀… 131(2)
骨・軟部悪性腫瘍
一総合討議「悪性腫瘍」の Introductory Speaker とし
て—
……………前山 巖… 138(2)
膝の特発性骨壊死と類似疾患
一とくに離断性骨軟骨炎と比較して—
腰野 富久・中村 典彦・木下 典治… 210(3)
脳性麻痺足変形の治療
一尖足変形の治療を中心に—
安藤 忠・高松 鶴吉・佐竹 孝之
松本 信輔…………… 221(3)
痛風治療における Problem Oriented Medical Record
一診療記録からみた慢性疾患管理の方法論—
……………西岡久寿樹・御巫 清允… 230(3)
大腿骨頸部内側骨折後の関節軟骨の運命
……………広谷 速人・伊藤 鉄夫… 294(4)
変形性膝関節症発生の周辺
一半月性因子について—
伊勢亀富士朗・末安 誠・水島 斌雄
宇田 正長・磯田 功司・竹田 毅… 303(4)
血管撮影所見より見た thoracic outlet syndrome 発症のメカニズム
について
……………曾我 恭一・立石 昭夫… 314(4)
Aurothiomalate の副作用
一特に肝臓障害と腎臓障害の発生機序とその予防について—
吉野 慎一・小坂 弘道・五十嵐三都男
益田 峯男・興津 勝彦・阿部 光俊… 322(4)

ムコ多糖体異状症に対する白血球 輸血 西岡 淳一・水島 哲也・児島淳之介 中村 允人…………… 328(4)	武智 秀夫…………… 646(8)
私の先天股脱治療の方針 —新生児期から幼児期の症例 を中心に— ……………香川弘太郎… 376(5)	先天股脱に対する関節囊切開術 上野 良三・船内 正恒・原田 稔 松本 直彦・玉井 昭・長鶴 義隆… 659(8)
10年以上経過したベルテス病の予 後とその検討 小野 勝雄・伊藤惣一郎・井村 正明 渡辺 好博…………… 389(5)	後縦靱帯骨化の手術成績と手術法 の選択 彦坂 一雄・平林 洵・細谷 俊彦 大平 民生…………… 751(9)
合併症からみた Hinged Knee Arthroplasty の適応と問題点 ……………広畑 和志… 397(5)	脛骨板形成術について……………鳥巢 岳彦… 761(9)
P.T.B. 型ギプスによる下腿骨骨幹 部骨折の外来通院治療 青柳 孝一・三国 義博・石垣 一之 八木 知徳…………… 406(5)	膝関節滑膜組織にみられる血管腫 について —わが国の膝関節滑膜血管腫 29症例の統計的観察を中心に して— ……………浦野 良明・小林 晶… 775(9)
PTB brace による下肢骨折の治療 矢野 悟・有田 親史・鈴木 国夫 飛田 洋次・小林 郁雄・三宅 正夫 細見壮太郎…………… 472(6)	骨折治癒過程に及ぼす機械的因子 の作用の再考察 山本 真・真角 昭吾・田場 弘之… 854(10)
人工膝関節置換術後の屈曲不十分 症例の検討 鳥巢 岳彦・野村 茂治・北島 俊裕 中村 謙介…………… 479(6)	膝関節半月損傷に対する診断基準 の試み 浅井夫三武・山下 弘・錦見 純三 安福 嘉則・伊藤 裕夫…………… 862(10)
新生児股関節検診におけるいわゆ る見逃し例について ……………井村 慎一・森田 聖一… 486(6)	膝関節の medial instability に対 する半腱様筋腱固定術 —術式ならびに 8年間50症例 の follow-up 成績について— 立沢 喜和・浅井 浩・堀 純市 富田 敬一・野田 昌信・並河 滋之… 868(10)
手指関節形成術について —Swanson 型 Silastic Implant Arthroplasty の検討と反省— ……………南條 文昭・広瀬 和彦… 581(7)	2 中心性はめこみ型人工膝関節 (2 CRL型) について —Preliminary report— 山本 真・塚本 行男・糸満 盛憲… 950(11)
橈骨神経深枝麻痺の治療経験 渡 捷一・松石 頼明・津下 健哉 石川 文彦…………… 589(7)	橈骨末端新鮮骨折 —特に整復固定後の再転位について— 井上 博・田中 繁徳・福島 賢人 橋川 孝弘・宮城 恒夫…………… 958(11)
脊椎管腔の大きさと腰部椎間板へ ルニヤの手術成績との関係 佐藤 光三・今泉 君義・船渡 恒男 善積 厚郎・岡本 敏男・佐竹 成夫 若松 英吉…………… 595(7)	Zuggurtung を応用した指関節固 定法と指骨ならびに中手骨骨 折の固定法について 伊藤 晴夫・坂野 克彦・服部 順和 石田 義人・横江 清司・杉浦 保夫… 965(11)
骨の悪性線維性組織球腫について —自験例 2 例と文献的考察— 湯本 東吉・森 芳紘・稲田 治 前山 巖・古瀬 清夫・田仲 俊雄	片麻痺痙攣性手に対する機能外科的 手術 田中 晴人・野島 元雄・松家 豊 榊原 久司・時田礼一郎・西庄 武彦… 975(11)

〔臨床経験〕

非回復性腕神経叢損傷に対する機

能再建術

……………上平 用・山崎 堯二…………93(1)

Liteplast (System) 臨床試験報告

……………景山 孝正…………100(1)

小児の脱臼を伴う距骨頸部骨折の

2 症例

鳥巢 岳彦・加茂 洋志・大江 浩

野村 茂治……………171(2)

関節滑膜に見られる血管腫につい

て

—膝関節血管腫の 2 症例を中

心として—

加藤 之康・荻野 幹夫・古谷 誠

浅井 春雄・蜂須賀彬夫・司馬 正邦

万納寺毅智……………180(2)

扁平椎体症

—当科における長期追跡結果—

宮岡 英世・鈴木 勝己・高橋 定雄

伊藤 祥弘・南條 文昭……………186(2)

短指伸筋 (Extensor digitorum

brevis manus) の 1 症例

喜多 正鎮・諸岡 正明・大宮 建郎…………195(2)

骨ペーজেット病について

荻野 幹夫・蜂須賀彬夫・古谷 誠

浅井 春雄・加藤 之康・井上 肇

土居 通泰……………251(3)

脊髄くも膜憩室の 4 例

竹田 誠・池田 彬・暁 雅太郎…………260(3)

2 個の Nidus がみられた Osteoid

Osteoma の 1 例

小林 定夫・佐藤 雅人・龍 順之助

浅井 亨・鳥山 貞宜……………268(3)

小児の再発性指趾線維性腫瘍

—乳児指趾線維腫症—

恒吉 正澄・岩崎 宏・遠城寺宗知

竹嶋 康弘……………272(3)

診断上興味のある Osteoid

Osteoma の 2 例

鈴木 堅二・服部 彰・遠藤 博之

相沢 健……………277(3)

悪性骨腫瘍を思わせた風棘 (spina

ventosa) の 1 症例について

村松 郁夫・小野沢敏弘・依田有八郎

今井 純郎・奥泉 雅弘……………281(3)

末梢神経原発性腫瘍について

—Malignant Schwannoma

を中心として—

荻野 幹夫・浅井 春雄・阿部 光俊

林 泰史・鈴木 斌……………344(4)

大腿骨頸部外側骨折に対する新し

いキューンチャー髓内釘固定法

の試み

藤田 邦浩・岡本 佼・三河 義弘…………350(4)

胸椎椎間板ヘルニア

—急激に両下肢完全麻痺をき

たした 1 例と文献的考察—

青木 信彦・種村 孝・湯 建治

水谷 弘・池田 彰宏・益沢 秀明

上条 裕朗……………354(4)

当科における距骨骨折例の検討

小野沢敏弘・奥泉 雅弘・今井 純郎

依田有八郎・村松 郁夫……………359(4)

巨大な太鼓バチ指を呈した Glomus

腫瘍の 1 例

斎藤 潔・菅原 正信・服部 彰

遠藤 博之・鈴木 堅二……………365(4)

キール大学整形外科における内反減

捻骨切術後の頸体前捻角の推移

に関する予後調査

—特に übervarisierung に

ついて—

黒木 良克・HOLLAND CHRISTIAN

……………413(5)

滑膜癭による膝関節痛の 1 例

……………渡辺 正毅・榊原 瑳…………423(5)

Acrylic Bone Cement の麻酔中,

呼吸器系におよぼす危険性に

ついて

白井 希明・播磨 晃宏・上田 裕

長井 淳……………426(5)

上肢の血管性腫瘍

—分類と発生上の問題点—

高杉 仁・西原 建二・赤堀 治

菊山 真行……………430(5)

脊髄症状と両手指振戦を伴った頸

椎巨大シュモール結節の一治

験例

大木 勲・江頭 泰平・辻 陽雄…………436(5)

軟骨細胞に異常物質の蓄積を認め

た Pseudoachondroplastic Dysplasia の1例	浅井 春雄・加藤 之康・内田 詔爾 山崎 典郎・曾我 恭一…………… 535(6)
檜山 建宇・井沢 淑郎・三杉 和章… 441(5)	先天性腰、仙、尾椎欠損症の1例
巨大な、いわゆる Hoffa 病の1 例	中村 昌弘・川村 次郎・林 宏… 543(6)
村松 郁夫・三浪 明男・平井 和樹 今井 純郎・奥泉 雅弘…………… 447(5)	化膿性骨髄炎の病態と治療
整形外科における頑固な出血に対 する対策	川島 真人・岩渕 亮・赤津 隆 大江 浩・鳥巢 岳彦・佐藤 護彦 原 晃・楊 国雄・野村 茂治 平井 啓・加茂 洋志・北島 俊裕… 605(7)
—自験例を中心として—	Hunter 症候群
荻野 幹夫・古谷 誠・浅井 春雄 加藤 之康・蜂須賀彬夫…………… 451(5)	—血漿注入療法の経験を中心 に—
指伸展筋の先天性發育不全症につ いて	中川 研二・新名 正由・中川 智之 花岡 英弥・関 恒夫・田代 征代… 615(7)
津下 健哉・三好 勝海・松石 頼明 河村 圭了…………… 493(6)	Angiolipoma の2例について
ペルテス病および脱臼性ペルテス における大転子高位について	荻野 幹夫・古谷 誠・浅井 春雄 蜂須賀彬夫・村瀬 孝雄・広川 浩一 高橋万里子・坂本 幸子…………… 625(7)
三浪 明男・奥泉 雅弘・今井 純郎 村松 郁夫・平井 和樹…………… 498(6)	小児における椎間板石灰化症の症 例について
骨原発性平滑筋肉腫	酒匂 崇・矢野 良英・前原 東洋 大迫 敏史・渋谷 英二…………… 629(7)
水島 哲也・加藤 次男・西岡 淳一 田中 和彦…………… 503(6)	頸椎骨軟骨症の遠隔手術成績(5 年以上経過観察例)の検討
慢性関節リウマチ(R.A.)の環軸 関節亜脱臼に対する治療経験	手束 昭胤・山田 憲吾・野島 元雄 井形 高明・北上 靖博・米沢 元実… 677(8)
浜田 彰・松島 理郎・中谷 進 西村秀樹…………… 514(6)	脊髄麻痺患者の自己導尿法 ……………千野 直一・浅葉 義一… 684(8)
四肢軟部に発生せる血管肉腫の3 症例	von Recklinghausen 病 (neurofibromatosis) と骨変化
鈴木 弘・松井 宣夫・大塚 嘉則 高田 典彦・保高 英二・曾原 道和… 518(6)	—自験11例を中心として—
手指屈筋腱鞘部での開放性小外傷 後の屈筋腱滑動障害	荻野 幹夫・古谷 誠・浅井 春雄 蜂須賀彬夫・村瀬 孝雄・山辺 登 三上 隆三・井上 肇・田中 秀… 689(8)
伊藤 祥弘・鈴木 勝己・高橋 定雄 長野 昭・岩谷 力…………… 523(6)	Degenerative spondylolisthesis に 対する手術症例の検討
浅指屈筋筋腹異常が関与していた と思われる手根管症候群の症 例	久保 健・村上 弓夫・馬場 逸志 渡 貞雄・志摩 隆一…………… 703(8)
前田 敬三・若山日名夫・石川 忠也 樋口 善憲・山田 正人…………… 527(6)	Geomedic 型改良人工膝関節につ いて
下部腰椎圧迫骨折の5例	—構造ならびに手術手技を中 心に—
木下 和親・斉藤 勝・馬場 孝雄 梅田 嘉明・茂手木三男…………… 529(6)	吉野 頼一・小坂 弘道・阿部 光俊… 711(8)
黄色靱帯骨化が原因と思われる対 麻痺の3例	陳旧性の環軸関節回旋完全脱臼の 1例
古谷 誠・蜂須賀彬夫・荻野 幹夫 小林 慶二・横井 正博・内西兼一郎… 719(8)	

抗ブドウ球菌 α ヘモリジン反応

AStaL の臨床応用

宮崎 通城・酒井 俊通・橋本 廉平
東條 猛…………… 724(8)

乳児大腿の悪性血管外皮腫の1例

徳永 藏・谷村 晃・中島 輝之
高宮 紘士・溝手 博義・矢野 博道
日吉 保彦・原田 素彦…………… 730(8)

極めて稀なる顎関節 Synovial

Chondromatosis の1例

渡辺 克益・小池 真・牧野 惟男… 733(8)

特異な病的骨折を伴った原発性上

皮小体機能亢進症の1例

伊藤 晴夫・坂野 克彦・石田 義人
服部 順和…………… 737(8)

距骨脱臼骨折の治療

—特に距骨骨髓造影を中心に—

大淵 真爾・赤堀 治・檀浦 生日
越宗義三郎・小比賀 薫・角南 義文
尾上 寧・定金 卓爾・原 靖隆… 789(9)

先天性ハムストリング筋拘縮症と

おもわれる2症例

三浪 明男・奥泉 雅弘・今井 純郎
樋口 政法・平井 和樹…………… 797(9)

骨内 ganglion について

—自験3例を中心として—

荻野 幹夫・古谷 誠・浅井 春雄
蜂須賀彬夫・村瀬 孝雄・田中 秀
呂 明哲…………… 802(9)

遠隔転移をおこした dermatofibro-

sarcoma protuberans の1例

検例

里見 和彦・福田 宏明・石井 寿晴
佐々木 正・小出 紀…………… 810(9)

Larsen 症候群の経験

岡 義範・小山 明・高橋 惇
三笠 元彦・伊藤 恵康・石井 良章… 818(9)

小児の一次性亜急性骨髄炎

(Primary subacute pyogenic
osteomyelitis)

熊谷 進・村上 宝久・加藤 哲也
松 賢次郎・海村 昌和…………… 826(9)

尺骨神経麻痺を伴う上腕骨内側上

顆形成不全症の1例

塚田 忠行・司馬 正邦…………… 831(9)

陳旧性果部骨折の治療について

野村 茂治・鳥巢 岳彦・北島 俊裕

岩淵 亮…………… 913(10)

脊椎に多数の病巣がみられた巨細

胞腫の一部検例

大崎 康正・石井 良章・芝田 仁
福田 宏明・亀谷 徹・森川 征彦… 924(10)

側頸部に発生した Castleman リ

ンパ腫の治験例

坪山 寿郎・池田 彬・暁 雅太郎… 932(10)

巨大な後腹膜腫瘍を伴ったレクリ

ングハウゼン病の1例

二見 俊郎・中島 啓雅・真角 昭吾… 936(10)

最近の乳児化膿性股関節炎につい

て

片田 重彦・村上 宝久・熊谷 進…1035(11)

筋肉内腫瘍形成を示した

sarcoidosis の1例

荻野 幹夫・井上 肇・三上 隆三…1045(11)

〔検査法〕

膝屈伸筋の疲労曲線について

御巫 清允・大井 淑雄・谷岡 淳
篠崎 直子・渡辺 慶寿・阿部徳之助…44(1)

加速度計を応用した歩行周期の検

出法

大田 仁史・竹内 孝仁・山本 晴康
小林 守…………… 667(8)

〔手術手技〕

脊椎前方侵襲法

1. 腰椎前方固定術 (経腹膜

法および腹膜外路法)

……………井上 駿一… 149(2)

〔装具・器械〕

われわれの開発した多軸式下肢牽

引整復台について

井上 肇・三上 隆三・土居 通泰…48(1)

新しく開発した大腿骨頭鋼線方向

指導器 (Hole in one Guide)

について……………井上 肇… 672(8)

大腿四頭筋拘縮症におけるパネ

付伸展装具を中心としたリハ

ビリテーションプログラム

田中 晴人・野島 元雄・松家 豊
小松 忠雄・田中 明・森中 義広

川本 敏恵…………… 786(9)

〔シンポジウム〕

〔慢性関節リウマチの前足部変形に対する治療〕

外反母趾を伴う RA 患者の前足

部変形に対する母趾 MTP 関

節固定術

……………工藤 洋・岩野 邦男… 554(7)

慢性関節リウマチの前足部変形に

対する外科的治療について

山口 錬・寺島 市郎・松井 宣夫

藤塚 光慶・渡部 恒夫・勝呂 徹

中村 勉…………… 561(7)

慢性関節リウマチ患者の足趾変形

に対する手術的療法

—Kates, Kessel, Kay 法を中

心として—

有富 寛・山下勇紀夫・山本 真… 571(7)

〔関節軟骨の病態〕

関節軟骨の病態……………中川 正… 875(10)

関節軟骨の形態と変性……………井上 一… 880(10)

関節軟骨の病態とムコ多糖

……………江口 正雄・貝原 信紘… 892(10)

関節軟骨の病態とプロテオグリカン

岩田 久・金子 正幸・米田 実

安原 徳政・河合 克弘・猪田 邦雄

中川 正…………… 902(10)

〔頸部脊椎症性ミエロパチー〕

頸部脊椎症性ミエロパチー

—第48回日本整形外科学会総

会シンポジウムをふりかえつ

て—

……………津山 直一… 984(11)

頸部脊椎症性ミエロパチーの病態

と病型

服部 奨・小山 正信・早川 宏

河合 伸也・斉木 勝彦・重松 昭彦… 990(11)

頸部脊椎症性ミエロパチーの臨床

像と病型

—頸部脊椎症性筋萎縮 Cervical

spondylotic amyotrophy の提

唱と Crandall & Batzdorf の

病型分類の問題点を中心とし

て—

祖父江逸郎・加藤 寿雄・柳 務… 999(11)

頸椎症性脊髄症の診断と手術適応

—Discography を中心として—

……………平林 洸…1007(11)

Cervical spondylotic myelopathy

の前方法による手術成績の吟

味

井上 駿一・黒岩 瑋光・宮坂 斉

鈴木 弘……………1018(11)

〔特 集〕

〔頸椎後縦靱帯骨化症〕

頸椎後縦靱帯骨化症 3 例における

剖検所見の検討

藤井 紘三・山浦伊弉吉・上小鶴正弘…1065(12)

後縦靱帯骨化の進展と分類につい

て

寺山 和雄・間宮 典久・山岡 弘明…1071(12)

頸椎後縦靱帯骨化症の臨床と治療

成績

桐田 良人・宮崎 和躬・林 達雄

野坂健次郎・嶋 充浩・山村 紘

玉木 茂行……………1077(12)

頸椎後縦靱帯骨化症の成因に対す

る検討

—HL-A に関して—

藤谷 正紀・金田 清志・原田 吉雄

越前谷達紀・大西 英夫・大脇 康弘

東郷 正晴・矢倉 英隆・脇坂 明美

板倉 克明……………1086(12)

頸椎後縦靱帯骨化の病態に関する

考察……………宮坂 斉…1091(12)

<印象記>頸椎後縦靱帯骨化症の

成因……………小野 啓郎…1097(12)

頸椎後縦靱帯骨化症の

病理Ⅰ—剖検……………寺山 和雄…1099(12)

頸椎後縦靱帯骨化症の

病理Ⅱ—進展……………井上 駿一…1100(12)

頸椎後縦靱帯骨化症の

診断……………竹光 義治…1102(12)

頸椎後縦靱帯骨化症の

治療…服部 奨・平林 洸…1104(12)

<特別講演>わが国脊椎外科の歩

み……………岩原 寅猪…1108(12)

〔Myelopathy・Radiculopathy〕

胸、腰椎移行部椎管狭窄によるミ

エロパチーと脊髄動脈像

米沢 元実・手束 昭胤・山本 博司

土居 昌宣・井形 高明・滝川 昊 佐々木 徹・山地 善紀・成瀬 章 森本 博之・小川 維二・湊 省…1115(12)	
頸椎症に伴う解離性の上肢運動麻痺……………大田 寛・小野 啓郎…1124(12)	
頸椎症性脊髄症における dynamic canal stenosis について 片岡 治・栗原 章・円尾 宗司…1133(12)	
Cervical myelopathy の保存療法 関 寛之・黒川 高秀・津山 直一 田渕 健……………1144(12)	
脊髄動静脈奇型の臨床症状, 診断および手術経験 菊池 晴彦・古瀬 清久・唐澤 淳 柳 寿右・吉田 泰二……………1149(12)	
Cervical myelopathy の経過と治療適応 柴崎 昌浩・河西 成頼・平林 洸……………1154(12)	
Cervical myelopathy 再手術例の検討 今井 健・森本 允裕・中原進之介 岡本 吉正・児玉 寛・村川 浩正 川下 哲・西原 伸治・河野 光信…1161(12)	
<印象記> Myelopathy, Radiculopathy の診断…………津山 直一…1168(12)	
Myelopathy, Radiculopathy の病理, 病態……………小野 啓郎…1170(12)	
Myelopathy, Radiculopathy の治療…………小野村敏信…1172(12)	
Myelopathy, Radiculopathy の治療…………片岡 治…1175(12)	
〔第47回日本整形外科学会総会より〕 リーメン・ビューゲル法<総合討議>……………植家 毅…………54(1)	
〔討 論〕 骨・軟部腫瘍症例検討	
骨・軟部腫瘍研究会 青池 勇雄・赤星 義彦・阿部 光俊 荒井 孝和・石井 清一・石井 良章 石川 栄世・石田 俊武・伊藤 慈秀 入 久巳・岩崎 宏・牛込新一郎 牛島 宥・薄井 正道・姥山 勇二	

遠城寺宗知・大野 藤吾・奥野 宏直 小川 勝士・小川 正二・尾島 昭次 神崎 正紀・古瀬 清夫・後藤 守 坂江 清弘・佐々木鉄人・佐藤 利宏 佐野 量造・篠原 典夫・芝田 仁 下田 晶久・下田 忠和・杉浦 勲 祐川 公志・高田 晃平・高浜 素秀 田口 孝爾・田仲 俊雄・武智 秀夫 近沢 良・堤 啓・徳岡 昭治 鳥山 真宜・土肥 千里・花岡 英弥 東 成昭・檜沢 一夫・日高 恒彦 福田 宏明・福岡 久俊・古屋光太郎 前山 巖・三方 淳男・宮地 徹 元井 信・森重 照夫・山下 広 山脇 慎也・柚木紘一郎・湯本 東吉 葉 山泉・吉川 尚孝・吉田 春彦 ……………61(1)	
--	--

〔カンファレンス〕

四肢腫瘍—これはなんでしょう(28) 骨・軟部腫瘍症例検討会……………240(3)	
--	--

〔カラーシリーズ〕

脊柱側彎症に対する Harrington 手術……………井上 駿……………2(1)	
腰椎分離・過り症に対する後側方固定術……………三谷 晋一・永田 寛三…108(2)	
腰椎侵襲法 1. 上位腰椎……………池田 亀夫…204(3)	
腰椎侵襲法 2. 下位腰椎……………池田 亀夫…288(4)	
関節鏡診断 1……………渡辺 正毅…370(5)	
関節鏡診断 2……………渡辺 正毅…466(6)	
関節鏡診断 3……………渡辺 正毅…548(7)	
関節鏡診断 4……………渡辺 正毅…640(8)	
関節鏡診断 5……………渡辺 正毅…744(9)	
関節鏡診断 6……………渡辺 正毅…848(10)	
手の外科 1. 手の「外科的」解剖学……………田島 達也…944(11)	
手の外科 2. 手の開放損傷の閉鎖法……………田島 達也…1058(12)	

〔追 悼〕

Dwyer さんの思い出……………岩原 寅猪…458(5)	
前田友助先生の追憶……………岩原 寅猪…874(10)	

〔対 談〕

東大整形外科の昔を聞く	
-------------	--

……………浜田 三郎・天児 民和… 835(9)

〔学会印象記〕

Congenital Hip Pathology の国

際シンポジウム……………土屋 弘吉… 246(3)

第1回国際義肢装具連盟 (ISPO)

世界大会に出席して

—その印象と、今後の日本の
義肢装具の発展に課せられた

問題—……………沢村 誠志… 335(4)

ロンドンでの関節軟骨シンポジウ

ムに出席して……………井上 一… 340(4)

第8回先天股脱研究会……………今野 秀夫… 459(5)

第30回米国手の外科学会に出席し

て……………山内 裕雄… 634(7)

第9回先天股脱研究会

—難治例および手術失敗例の

検討—……………榊田喜三郎…1050(11)

〔海外見聞記〕

米国・カナダ Microsurgery の旅

……………玉井 進… 168(2)

欧州の脊髄損傷専門病院の現状…赤津 隆… 842(9)

〔海外だより〕

人工股関節の反省期へ……………鈴木 三夫…90(1)

〔整形外科・冠名症候群〕

(123) 第2 Ribbing' Syndrome……………60(1)

(124) Robinow-Silverman-Smith' Syndrome… 250(3)

(125) Rosenthal' Syndrome …………… 358(4)

(126) Roth-Bernhardt' Syndrome …………… 358(4)

(127) Rotter-Erb' Syndrome……………1076(12)

(128) Roussy-Cornil Syndrome ……………1076(12)

(129) Roussy-Lévy Syndrome ……………1076(12)

〔書 評〕

H. Feneis (著) 山田英智 (監訳)

「図解解剖学事典」……………久保田くら…92(1)

J. Delchef 他 (著)「Orthopaedic
Surgery and Traumatology」

……………天児 民和… 147(2)

畔柳武雄・大高裕一・松橋直(編)

「＜臨床免疫学叢書9＞免疫

学からみた結合組織病」……………堀内 淑彦… 179(2)

Sir Ludwig Guttmann (著)

「Spinal Cord Injuries—Com-
prehensive management and

research」……………植木 幸明… 199(2)

Antje Price (著) 上田敏(監訳)

「進行性筋ジストロフィー」…大川 嗣雄… 200(2)

橋倉一裕・飯田卯之吉(編)「新し

い交付基準による義肢装具」

……………大塚 哲也… 239(3)

橋倉一裕・飯田卯之吉(編)「新し

い交付基準による義肢装具」

……………荻島 秀男… 343(4)

H. Feneis (著) 山田英智 (監訳)

「図解解剖学事典」……………金子丑之助… 364(4)

J.E.W. Brocher(著)「Die Prognose

der Wirbelsäulenleiden」……………岩原 寅猪… 435(5)

H. Rasmussen & P. Bordier (著)

「The Physiological & Cellular

Basis of Metabolic Bone Dis-

ease」……………広畑 和志… 492(6)

川上保雄・森崎直木・大高 裕一

(編)「リウマチ(改定第2版)」

……………大島 良雄… 560(7)

A.S. Cohen (編)「Laboratory

Diagnostic Procedures in the

Rheumatic Diseases」……………山本 真… 580(7)

阿部光俊・古谷誠 (著)「骨腫瘍

X線診断学」……………青池 勇雄… 588(7)

木田盈四郎 (著)「先天奇形症候

群—パンチカード・システム

による診断の手引き」……………松永 英… 774(9)

John D.M. Stewart(著)「Traction

and Orthopaedic Appliances」

……………石田 肇… 785(9)

藤森聞一 (編)「固縮と痙縮—そ

の基礎と臨床—」……………明石 謙… 830(9)

Charles A. Rockwood Jr. & David

P. Green(著)「FRACTURES

in 2 vols.」……………今井 望… 861(10)

田坂皓 (監訳)・秋貞雅祥(訳)「X

線撮影法のポイント」……………西岡 清春… 923(10)

G.B. Greenfield (著)「Radiology

of Bone Disease」IInd Ed. …古屋光太郎… 974(11)

三島博信(著)「脳卒中片麻痺とリ

ハビリテーション」……………石田 肇… 989(11)

武智秀夫・明石謙 (著)「装具(改

訂第2版)」……………赤津 隆…1006(11)

田坂皓（監訳）秋貞雅祥（訳）

「X線撮影法のポイント」……坪郷 義崇…1017(11)

H.C. Huskisson & F. Dudley

Hart（著）「Joint Disease;

All the arthropathies ……赤松 功也…1085(12)

佐々木智也・間得之（監訳）「関

節炎患者の多面的管理」……諸富 武文…1096(12)

ポータブル脳波計

三栄測器 新品特売!!

1 A 48-8 8チャンネル 2台限り 128万円
(定価は235万円の新品です。先着順に申し受けさせていただきます)

クリニカル脳波計 三栄測器(再調整品)

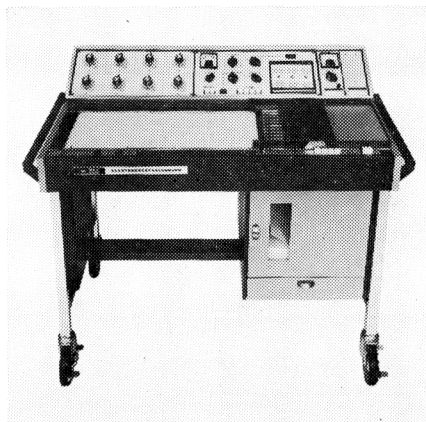
1 A 11-10 8ch (40~65万円)
1 A 12-14 12ch (50~75万円)

◎本器の特長：－

- ①保証期間1年無料サービスの再調整品です。
- ②以前の使用状態が良く、程度が高い。
- ③操作简单。医師以外の方(看護婦さん)でも充分扱えます。
- ④読影は記録紙を御郵送願ひ7日以内に結果を御知らせします。(1人分実費約1,300円。専門家に依頼)

◎備考：－

- ①現品は店内に展示して有ります。
- ②御契約はアフターの関係上関東一門に限ります。



カタログ進呈

医科器械・病院設備器械
都内全日赤病院御用達

株式会社 東京ヘルス

〒106 東京都新宿区大京町15

TEL 353-3301(代)~3